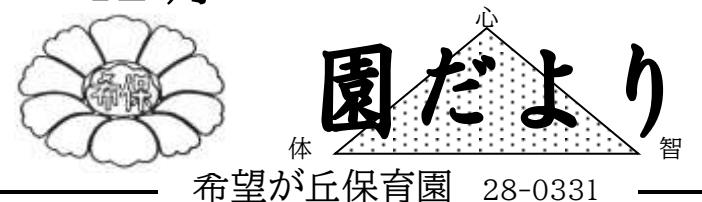


12月



生活の合い言葉

- 【友 情】いやなこと 陰口でなく 言ってあげるのが 友情
- 【会 話】話し上手より 聞き上手で 楽しい会話
- 【言 葉】言葉は選んで話そう きれいに 美しく

雪のたよりも各地から届き、寒さはいよいよ本格的になりますが、子ども達は毎日元気に活動しています。先日の子ども報恩講には大勢の皆さまからご来園いただき、子ども達が園で過ごす様子をご覧いただきました。大好きなおじいちゃんおばあちゃんに見守られ嬉しそうな子どもたちの表情が印象的でした。ご家族の皆さまの温かい愛情が、子ども達の育ちの大きな力になっていることを改めて感じました。ご参観ありがとうございました。

生活習慣を見直してみました～生活リズム確立週間～ 幼児クラスは11月17日(月)～21日(金)の5日間、「生活リズム確立週間カード」を利用して生活リズムを振り返る取り組みを行いました。この活動は、小中学校で行われているもので、メディア利用の低年齢化もあり、幼児期から健全な生活リズムを目指せるよう、保幼小中連携事業の一環として園でも初めて挑戦することとなりました。項目は、①目標の時間に起きた、②朝ごはんを食べた(きいろ、あか、みどり)、③テレビ・ゲームなどの時間が合わせて2時間まで、④ごはん中はメディアを見ない、⑤寝る1時間前にメディアをやめた、⑥よる9時までにねた。これらを○×で記入してもらいました。

子どもたちは、○をつけられるように、親子で決めた約束を守ろうとする素敵な姿を見せてくれたようです。保護者の皆さまも、食事、睡眠、メディア利用等について、親子で一緒に様々な工夫し、考えてくださいました。普段の生活を見直し、考える一つのきっかけになったようです。今後も子どもたちの心身の健やかな成長のために、生活リズムを整えて過ごしていければ素晴らしいですね。ご協力ありがとうございました。

年末年始の楽しい時間に向けて、風邪やインフルエンザに気を付けて12月も元気に過ごしましょう。

保育目標

“けじめのある生活”

活動や生活習慣を見直し、
どんなことも真剣に取り組む。

保健だより

「子どもは風の子」とはいいますが、寒くなると風邪も心配で、つい子どもに厚着をさせてしまいます。子どもと冬の服装、どう考えたらいいでしょうか？

子どもは大人に比べ体温調節機能が未熟で体に熱がこもりやすく失いやすい状態です。この体温調節機能は気温の変化の刺激を受けることで発達します。しかし厚着をした子どもは気温の変化を直接肌で感じ取ることができず、体温調節機能も育ちにくくなります。厚着をさせすぎないことは子どもの体温調節機能を育てるために必要なことなのです。

また子どもは「汗っかき」です。厚着による発汗で水分が失われ、体が脱水状態になったり、汗が冷え風邪をこじらせたりする原因になることもあります。厚着をさせると服で肌が覆われるため、子どもの発汗や体温の変化に気付きにくくなります。大人より外部環境の影響を受けやすい子どもは、活発に動き始める年齢になるとさらに体温が上がります。

子どもの服は「大人より一枚少なめ」といわれる所以のためです。体温調節のサポートは大人の大変な役割。厚い服をたくさん重ね着するより、暑さ寒さに対応できるよう自分で脱げる服を選んであげてください。

心の目標

忍辱持久

教えを知り、皆で努め励もう。大きな目標もじっくり取り組んで達成できる。

読書の習慣を育てましょう

～選ぶ、借りる、読む楽しみ～

寒くなり、室内での遊びが中心となる季節です。冬は読書の習慣を付けるのにぴったりな季節です。

園では毎週金曜日を絵本の貸出日として、各クラスの絵本棚から自分の好きな絵本を持ち帰ります。また、なかよし組の本棚の本も貸し出しており、金曜日夕方の事務室には、なかよし組の絵本を大事そうに抱えて何人も子ども達が「貸してください」と嬉しそうにやっています。小さなクラスの子ども大好きないつものお気に入りを持ってきて「かして」と言ってくれます。気に入った絵本を何度も楽しむのが子どもの絵本の楽しみ方です。そのお気に入りの絵本は心に刻まれて大切な一冊になるでしょう。繰り返し読みたい本に出会えたことは素晴らしいことです。やがて新しい本に手を伸ばすときが来るまで、とことん付き合ってあげてください。

※絵本に破損があった場合は、
担任にお知らせください。



12月の行事予定

5日(金)	誕生会
12日(金)	幼児組保育参観
16日(火)	避難訓練
22日(月)	諸経費口座振替日
25日(木)	クリスマス会
26日(金)	保育納め
27日(土)	土曜申込保育



《年末年始の保育》

12月29日(月)～1月4日(日) 年末年始保育休み
※保育園は無人となります。緊急の連絡は園長携帯まで。
1月5日(月) 新年保育始め／給食開始



クリスマス会(25日)

12月のお楽しみの行事、クリスマス会では、赤い服に白いおひげ、大きなプレゼントの袋を背負ったサンタさんが保育園にもやってきてくれるかもしれませんね。みんなで歌を歌い、ダンスを踊って、楽しみましょう。

年末年始の保育について

年末年始の保育の日程は、左の行事予定の通りです。年明けに皆さんと元気にお会いできることを楽しみにしています。年末年始をご家族で健康・安全にお過ごしいただき、よいお年をお迎えください。

園からのお願い 冬の交通安全

12月は他の月と比べて交通事故が多い傾向にあります。道路の凍結や積雪など冬ならではの交通事故リスクがあることをお子さんと確認してみましょう。

- ◆日没が早い 暗くなる時間が早くなると運転手から歩行者は見えにくく、歩行者も車までの距離感がわかりにくくなります。
- ◆路面が凍結する 寒い日の朝や夕方は雪が降ってなくとも凍結することがあります。日陰や道路の白線などは凍結すると溶けにくく、転倒しやすいです。車両のスリップ事故に巻き込まれる危険も。
- ◆雪が積もる 雪が積もると道路が滑りやすくなるだけでなく、積もった雪で周囲が見えにくくなったり、道幅が狭くなったりします。また雪は音を吸収するため近付いてくる車の音が聞こえにくくなることもあります。

冬の外出時の注意点

冬に発生しやすい交通事故のリスクを知ったら、以下のような対策をして事故を防ぎましょう。

- 時間に余裕をもって行動する
- 車が見えたときは横断せずに行き過ぎるのを待つ
- 外に出るときは必ずリフレクター(反射材)を身につける…ドライバーから早めに認識されることが重要です
- 寒い日の朝や雪が降った日は、滑りやすい場所に注意する

(参考 セコム「子どもの安全ブログ」)